

■日時：12月6日（土） 14:40～16:10

■会場：第4会場（3F 会議室B1-3）

ワークショップ1（臨床・C） PEP・PrEP・STI・STD

座長 水島大輔

（国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター エイズ治療・研究開発センター）

石内崇勝

（一般社団法人天照会 いだてんクリニック）

WS01-1 北海道・沖縄県におけるPrEP促進キャンペーンの広報活動とその課題

生島 嗣¹⁾、三輪岳史¹⁾、玉城祐貴²⁾、
赤嶺友紀²⁾、沼田梁実³⁾、秋山 満³⁾、
国見亮佑⁴⁾、竹内 仁⁵⁾、池田詩子⁶⁾、
池田 博⁷⁾、市原浩司⁸⁾、仲村秀太⁹⁾、
新里尚美⁹⁾、谷口俊文¹⁰⁾、水島大輔¹¹⁾

- 1) ふれいす東京
- 2) コミュニティセンター mabui
- 3) レッドリボンさっぽろ
- 4) にじいるほっかいどう
- 5) WAVE さっぽろ
- 6) 宮の森レディースクリニック
- 7) 池田内科
- 8) 札幌中央病院
- 9) 琉球大学医学部
- 10) 千葉大学病院
- 11) 国立国際医療センター

WS01-2 PrEP 利用促進キャンペーン 一札幌における実装研究の経過報告ー

池田詩子¹⁾、池田 博²⁾、市原浩司³⁾、
砂押研一⁴⁾、生島 嗣⁵⁾、三輪岳史⁵⁾、
水島大輔⁶⁾

- 1) 宮の森レディースクリニック
- 2) 医療法人社団池田内科
- 3) 札幌中央病院 泌尿器科
- 4) ていね駅前泌尿器科
- 5) 特定非営利活動法人ふれいす東京
- 6) 国立国際医療センター エイズ治療・研究開発センター

WS01-3 沖縄県におけるHIV-PrEP導入体制の構築と利用実態に関する実装研究

仲村秀太¹⁾、新里尚美¹⁾、生島 嗣²⁾、
山本和子¹⁾、水島大輔³⁾

- 1) 琉球大学大学院医学研究科 感染症・呼吸器・消化器内科
- 2) 認定NPO 法人ふれいす東京
- 3) 国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター エイズ治療・研究開発センター

WS01-4 ワンコイン検査受診者のSTI高リスク層から考える検査・予防・治療の分離解消

清水健伍¹⁾、石内崇勝^{1,2)}、傳實優希¹⁾、
三上 蓮¹⁾、吉田菜乃¹⁾、坂元奈桜¹⁾、
吉田昂汰¹⁾、水島大輔^{2,3)}

- 1) 一般社団法人天照会 いだてんクリニック
- 2) 熊本大学 ヒトレトロウイルス学共同研究センター
- 3) 国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター エイズ治療・研究開発センター

■日時：12月6日（土） 15:40～17:00

■会場：第6会場（3F 会議室D1-2）

ワークショップ2（社会・S） 耐性検査と疫学

座長 林田庸総

（国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター エイズ治療・研究開発センター）

菊地 正

（国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 エイズ研究センター）

WS02-1 新規HIV-1診断例の薬剤耐性検査データを用いた分子疫学的解析

林田庸総、潟永博之

国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター エイズ治療・研究開発センター

WS02-2 東京都内公的検査機関でのHIV陽性例における薬剤耐性関連変異の検出状況

小泉美優¹⁾、北村有里恵¹⁾、黒木純士郎¹⁾、
河上麻美代¹⁾、浅倉弘幸¹⁾、菊地 正²⁾、
三宅啓文¹⁾、長島真美³⁾、千葉隆司¹⁾、
貞升健志¹⁾、吉村和久³⁾

- 1) 東京都健康安全研究センター微生物部
- 2) 国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所
- 3) 東京都健康安全研究センター

WS02-3 HIV-1陽性例を用いた感染初期検体に関する検討

北村有里恵¹⁾、小泉美優¹⁾、河上麻美代¹⁾、
黒木純士郎¹⁾、浅倉弘幸¹⁾、三宅啓文¹⁾、
長島真美²⁾、千葉隆司¹⁾、貞升健志¹⁾、
西塚 至³⁾、城所敏英⁴⁾、吉村和久²⁾

- 1) 東京都健康安全研究センター 微生物部
- 2) 東京都健康安全研究センター
- 3) 東京都保健医療局
- 4) 元東京都新宿東口検査・相談室

WS02-4 献血者における HIV-1 陽性率、サブタイプ、薬剤耐性変異の解析
吉政 隆、蕎麦田理英子、松林圭二、谷 慶彦
日本赤十字社 血液事業本部 中央血液研究所

WS02-5 大阪府における HIV 確認検査陽性検体における HIV 薬剤耐性変異と分子疫学解析
阪野文哉¹⁾、浜みなみ¹⁾、川畑拓也¹⁾、菊地 正²⁾
1) 地方独立行政法人 大阪健康安全基盤研究所
2) 国立健康危機管理研究機構

■日時：12月6日(土) 17:00～18:20

■会場：第4会場(3F 会議室 B1-3)

ワークショップ3(社会・S)

行動科学・意識調査

座長 戸ヶ里泰典
(放送大学 教養学部)

三輪岳史

(認定 NPO 法人ふれいす東京 研究・研修部門)

WS03-1 健康に関する統制の所在が保健行動およびスティグマに及ぼす影響
神野未佳¹⁾、安尾利彦^{1,2)}、西川歩美²⁾、森田眞子²⁾、富田朋子²⁾、宮本哲雄²⁾、水木 薫²⁾、牧 寛子²⁾、渡邊 大¹⁾
1) 大阪医療センター HIV/AIDS 先端医療開発センター
2) 大阪医療センター臨床心理室

WS03-2 HIV/AIDS の自己責任認識に関する調査 - 他疾患との比較を通して -
金井講治^{1,2)}、長瀬亜岐¹⁾、池田 学²⁾
1) 三重大学保健管理センター
2) 大阪大学大学院医学系研究科 精神医学

WS03-3 U=U の知識および HIV 陽性の友人の有無と、性行為に関する意思決定との関連
三輪岳史^{1,2)}、山口正純³⁾、生島 嗣¹⁾、若林デビロ⁴⁾、Carol Strong²⁾
1) 認定 NPO 法人ふれいす東京
2) 国立成功大学公共衛生学系
3) 博慈会長寿リハビリセンター病院
4) 埼玉県立大学保健医療福祉学部健康開発学科

WS03-4 日本国内の一般住民における HIV 関連知識の多寡、HIV パブリックスティグマ、HIV 陽性者に対する社会的距離の状況、及びそれらの関連要因の検討
井上洋士¹⁾、大北全俊²⁾、戸ヶ里泰典³⁾、細川陸也⁴⁾、稲元洋輔⁵⁾、山崎 厚⁶⁾、白飯琢磨⁶⁾
1) 株式会社アクセライト
2) 滋賀医科大学
3) 放送大学
4) 京都府立医科大学
5) 公益社団法人 国際経済労働研究所
6) 公益社団法人エイズ予防財団

WS03-5 Positive Perspectives 3 研究 (PP3) のデータが示す、U=U (検出限界値未満=感染しない) に関する認知度・信頼性・安心感のさらなる普及の必要性
Rickesh Patel¹⁾、Brent Allan²⁾、Garry Brough³⁾、Mario Cascio⁴⁾、Erika Castellanos⁵⁾、Antonella Cingolani⁶⁾、Vuyiseka Dubula⁷⁾、W. David Hardy⁸⁾、Kota Iwahashi⁹⁾、Sindy Mbundwini¹⁰⁾、Marta McBritton¹¹⁾、Mary Ndung'u¹²⁾、Bruce Richman¹³⁾、Mercy Shibemba¹⁴⁾、Ama Appiah¹⁾、Dainielle Fox¹⁾、Mariel Mayer¹⁾ 笹井明日香¹⁵⁾

- 1) Viiv Healthcare, London, UK
- 2) The National Association of People with HIV Australia, Newtown, Australia
- 3) Transformation Partners in Health and Care, London, UK
- 4) European AIDS Treatment Group (EATG), Brussels, Belgium
- 5) Global Action for Trans Equality (GATE), Mijdrecht, Netherlands
- 6) Fondazione Policlinico Universitario Agostino Gemelli IRCCS, Catholic University of the Sacred Heart, Rome, Italy
- 7) The Global Fund, Geneva, Switzerland
- 8) USC Rand Schrader HIV Clinic, Keck School of Medicine of USC, Los Angeles, CA, USA
- 9) 特定非営利活動法人 akta, 東京, 日本
- 10) Nelson Mandela University, Port Elizabeth, South Africa
- 11) Barong, Sao Paulo, Brazil
- 12) Women's Health in Women's Hands Community Centre, Toronto, Canada
- 13) Prevention Access Campaign, New York, NY, USA
- 14) BBC Children in Need, Manchester, UK
- 15) ヴィーパヘルスケア株式会社, 東京, 日本

WS03-6 国内におけるゲイ男性のボディイメージに関する定量的調査

松本武士^{1,3,4)}、星野藍子²⁾

- 1) 名古屋大学大学院 医学系研究科 総合保健学専攻 博士後期課程
- 2) 名古屋大学大学院 医学系研究科 総合保健学専攻
- 3) 医療法人社団大和会 大内病院
- 4) にじいろリハネット

■日時：12月6日(土) 17:55～19:10

■会場：第3会場 (3F 会議室 A4)

ワークショップ4 (基礎・B)

若手研究者口演

座長 佐藤賢文

(熊本大学 ヒトレトロウイルス学共同研究センター)

池田輝政

(熊本大学 ヒトレトロウイルス学共同研究センター)

WS04-1 HIV-1 Vif による APOBEC3H 二量体の部位特異的ユビキチン化機構の構造学的基盤

松岡和弘¹⁾、Katarzyna Skorupka²⁾、Vanivilasini Balachandran²⁾、松尾 浩²⁾、岩谷靖雅^{1,3)}

- 1) (独) 国立病院機構名古屋医療センター 臨床研究センター 感染・免疫研究部
- 2) Cancer Innovation Laboratory, Frederick National Laboratory for Cancer Research, NCI, NIH
- 3) 名古屋大学大学院医学系研究科 基礎医学領域

WS04-2 Genome-wide CRISPR Screening to Identify Genes Regulating the Stability of the HIV-1 Tat Protein

Caroline Jelagat¹⁾、Ryosuke Nomura¹⁾、Hiroyuki Matsui¹⁾、Tadahiko Matsumoto¹⁾、Yusuke Tashiro¹⁾、Yoshinobu Konishi¹⁾、Yusuke Okamoto¹⁾、Tomoshige Shimizu¹⁾、Kotaro Suzuki¹⁾、Kazunari Aoki²⁾、Kosuke Yusa²⁾、Takaori-Kondo Akifumi¹⁾、Kotaro Shirakawa¹⁾

- 1) Department of Hematology, Graduate School of Medicine, Kyoto University
- 2) Laboratory of Stem Cell Genetics, Institute of Frontier Life and Medical Sciences, Kyoto University

WS04-3 A Novel Human Microglial Clone-Based Model to characterize HIV-1 Latency in CNS

Randa A Abdelnaser、Youssef M. Eltakhawy、Shinya Suzu

Division of Infection and Hematopoiesis, Joint Research Center for Human Retrovirus Infection, Kumamoto University, Kumamoto, Japan.

WS04-4 腸内細菌由来の細胞外小胞が HIV リザーバーの維持に果たす役割

石坂 彩¹⁾、水谷壮利^{2,3)}、古賀道子^{4,5)}、山本浩之³⁾、四柳 宏^{1,4,6)}

- 1) 東京大学 医科学研究所 先端医療研究センター 感染症分野
- 2) 国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 検査診断技術研究部
- 3) 国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 エイズ研究センター
- 4) 東京大学 医科学研究所附属病院 感染免疫内科
- 5) 東京大学 国際高等研究所 新世代感染症センター
- 6) 国立健康危機管理研究機構

WS04-5 Integrated single cell analysis of HTLV-1 specific CD8 T cells in peripheral blood and cerebrospinal fluid from HAM/TSP patients

Md Saiful Islam¹⁾、Kenji Sugata¹⁾、Benjy Jek Yang Tan¹⁾、Mitsuyoshi Takatori¹⁾、Md Samiul Alam Rajib¹⁾、Omnia Reda¹⁾、Masahito Tokunaga²⁾、Toshiya Nomura³⁾、Teruaki Masuda³⁾、Makoto Nakashima^{4,5)}、Tomoo Sato^{4,5)}、Mitsuharu Ueda³⁾、Atae Utsunomiya²⁾、Yoshihisa Yamano^{4,5)}、Yorifumi Satou¹⁾

- 1) 熊本大学ヒトレトロウイルス感染症共同研究センター ゲノミクス・トランスクリプトミクス部門
- 2) Department of Hematology, Imamura General Hospital
- 3) Department of Neurology, Graduate School of Medical Sciences, Kumamoto University
- 4) Department of Rare Diseases Research, Institute of Medical Science, St. Marianna University School of Medicine
- 5) Department of Neurology, St. Marianna University School of Medicine